

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

選ばれる都市「よこはま」 選ばれる街「保土ヶ谷」を目指して

私達も応援しています。
前市長 菅義偉
参院議員 島村大
衆議院議員 古川なおき

「選ばれる都市」「選ばれる街」を目指して。大企業を誘致する「よこはま」のイメージを刷新し、住み続けたい街を目指します。また、子育て支援、防災対策、地域活性化の推進、地域交通の向上にも取り組んでいます。



自民党公認 46歳
青木 淳 朗

重点政策
「健康長寿社会」を目指した高齢者政策
「物価高に對しての経済政策」

関たかふみはやる。8つの約束

自ら給料を削り、議員報酬削減を目指す
議員報酬年間約1600万円という議員特権に切り込み、議員全体の報酬引き下げ案を提出します。

出産と教育と子ども医療の無償化
所得制限なしの子育て支援策を打ち出すことで、未来への投資を強化します。子どもたちに「横浜に生まれてよかった、住み続けたい」と思ってもらえるような横浜市を目指します。

犬猫殺処分ゼロ
動物はモノじゃない。動物への虐待や犬猫殺処分を止めるための条例を制定します。



日本維新の会
関たかふみ

横浜ラーメン構想
家系・中華街・サンマー麵・ラー博・カップヌードルミュージアムなど横浜のラーメン文化を国内外に発信し、観光客やふるさと納税収入を増やします。

憲法改正
憲法は不磨の大典ではありません。時代の変化に合わせて改正すべきです。自衛隊の明記なども含めて地域の声を集めながら改憲議論をリードしていきます。

26歳
元横浜市職員

地元の食材を使った中学校給食の実現
新鮮な食材を子どもたちに提供できるだけでなく、地域の生産者が潤う、食材の輸送コストを減らすことができる等の利点を訴え、実現可能性を高めています。

減税策で市民の生活費を増やす
すべての増税に反対。物価高やコロナ禍による経済停滞を打破するためには、減税策を講じて、市民の皆様の生活費を増やすことが必要です。

旧統一教会問題を徹底追及、被害者を守る
旧統一教会を巡る被害者救済の新たな周知だけに留まらず、地道に個別相談を積み重ねることで旧統一教会問題の解決に努めます。

プロフィール
平成8年生まれ(26歳) 趣味 家系ラーメン店巡り
法政大学卒・市内在住 スポーツ観戦
元横浜市職員 (横浜ベイスターズ)
(社会福祉) 海外サッカー
元国会議員 公設第一秘書

前神奈川県知事 / 参議院議員
松沢 成文

2019 ▶▶▶ 2023年 4年間の実績を一部紹介!!

- IR(カジノ)誘致の撤回
- 小児医療費助成事業における対象年齢の拡充(中学3年生まで)と所得制限および一部負担金の撤廃(令和5年8月~)
- 中学校給食が実現へ

地域の声が政策の原点!

- 1 生徒たちがワクワクする中学校給食の早期実現!
- 2 安心して暮らす!誰もが平等に公平に教育・医療・介護(介助)が受けられる安心社会の実現!
- 3 守る! コロナ禍からの生活・経済回復支援!
- 4 徹底した現場主義!身近な生活・地域課題の掘り起こしと課題解決!



立憲民主党公認 45歳
森 ひろ 史

10の重点政策

- 1 介護・介助の支援策・体制強化
- 2 防災・減災対策の充実
- 3 保育・子育て施策の充実
- 4 子どもの貧困・児童虐待の根絶
- 5 小児医療費助成を高3まで(所得制限・一部負担なし)に拡充
- 6 いじめ・不登校対策の推進と教育費の軽減
- 7 中学校給食全食実食の実現、アレルギー対応給食の推進
- 8 地域経済活性化・中小企業支援
- 9 地域交通ネットワークの充実
- 10 脱炭素ゼロカーボン横浜の実現

森ひろ史 プロフィール
昭和52年11月生まれ(45歳) ●保土ヶ谷区新校ヶ丘在住 ●横浜市立橋中学校 / 横浜商科大学高等学校 / 関東学院経済学部 ●JFEスチール東日本製鉄所(旧、日本鋼管) ●同労働組合執行委員 ●現横浜市議会議員(1期)

皆さまの声をカタチに!

- 小児医療費 中学3年生まで無償化(2023年8月から)
- 市立中学校の給食実施(2026年度から全員給食)
- 横浜市犯罪被害者等支援条例の制定 ●ヘルプマークの配布
- JR保土ヶ谷駅東口にエレベーター設置 ●内水ハザードマップの作成
- 県税事務所跡地に複合施設を開設 ●ゴミ出しが困難な世帯をサポートする「ふれあい収集」

市民相談
11,000件
市民相談は政策づくりの原点



公明党公認
さいとう 伸 一

- 01 物価高から暮らしを守る
▶電気・ガス・ガソリン料金の負担軽減
▶地域の実情に応じたきめ細やかな支援(プロパンガスの負担軽減や低所得世帯への支援などを求めています)
- 02 子育てに安心を
▶小児医療費を高校3年生まで無償化
▶児童手当の対象を18歳まで拡充
▶出産育児一時金を拡充(2023年度は50万円)
▶出産・子育て応援金の支給(妊娠時・出産時に各5万円)
▶不登校児童生徒、発達障がい児への支援を拡充
- 03 暮らしの安心へ
▶ビッグデータを活用した通学路の交通安全対策
▶デジタル区役所の推進(書かない・待たない・行かない)
▶認知症疾患医療センターの整備・拡充
▶帯状疱疹ワクチンの定期接種化
- 04 災害への備えを
▶浸水ハザードマップを全戸配布(2023年8月予定)
▶河川の治水対策/かけ地の安全対策
▶木造住宅・マンションの耐震化支援
- 05 地域交通の充実
▶敬老特別乗車証(敬老バス)の継続
▶交通不便地域の解消へ 新たな交通手段

【プロフィール】
1968年2月4日横浜市生まれ ■市議5期 横浜市 健康福祉・医療委員会委員長
産業能率大学 経営情報学部卒業、日立ソフトウェアエンジニアリング(株)勤務後、衆議院議員(当時)上田勇の秘書を務める ■妻、娘、息子の4人家族 坂本町在住

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費 18歳まで無償化 出産費用ゼロ
- 特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通 バス路線ミニバス等 地域公共交通の充実
- 気候危機 打 再エネ・省エネで 脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー 平等 賃金格差解消、ハラズメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し 不要不急大型公共事業誘致大企業への優遇是正



日本共産党 市会議員
北谷 まり

横浜港の米軍実動部隊配備NO!
大軍拡より市民の暮らし優先へ

～生まれ育ったふるさと保土ヶ谷のために～

- 子育て・福祉・医療
●出生の自然増を目指し取り組みを総合的に推進
●いじめ等の相談の拡充・不登校児童生徒の社会的な自立支援
●自らの経験を踏まえ、ヤングケアラーへの対策と支援
●救急医療のさらなる強化
●健康寿命のさらなる延伸 → 元気なお年寄りをまちの力に!
- 災害対策
●中学生の防災教育の推進 → 中学生をまちの力に!
●まちの防災組織の取組など自助・共助の取組を推進
●消防体制・救急体制・消防団活動の充実強化
●バス路線の再編・強化やバス停の新設と安全対策の推進
●身近な地域交通の確保に向けての制度を推進 → 地域の足を確保!
●規制緩和やひとりや企業を呼び込む都市づくりの推進 → 保土ヶ谷を元気に!
- その他
●地産地消の推進・都市農業の推進 → がんばっている農家を応援!
●脱炭素社会の実現に向けた施策の拡充



自民党公認
いそべ 圭太 41歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。

